

## 1. 広域道路ネットワークの整備の加速 ~京奈和自動車道の開通による効果・ポテンシャル~

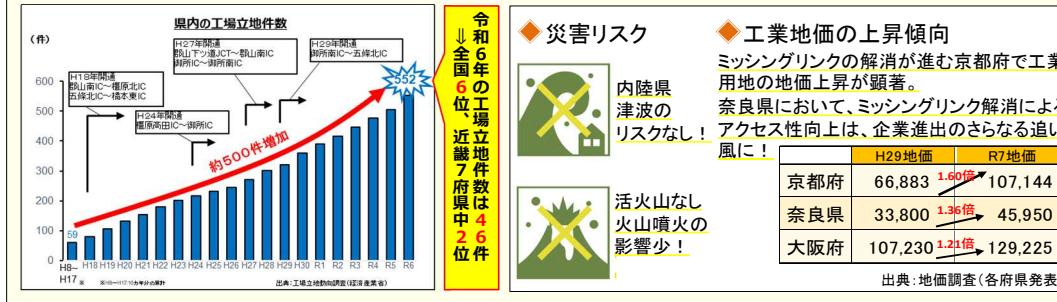
## ○ 関西圏のポテンシャルが最大限発揮可能となる

### ＜国際競争力強化＞

## 京奈和自動車道の全線開通！

国際コンテナ戦略港湾である阪神港や、国際拠点空港である関西国際空港など奈良県の産業集積地と国土軸をつなぐことで、連携強化による経済の活性化など関西の国際競争力強化が期待。

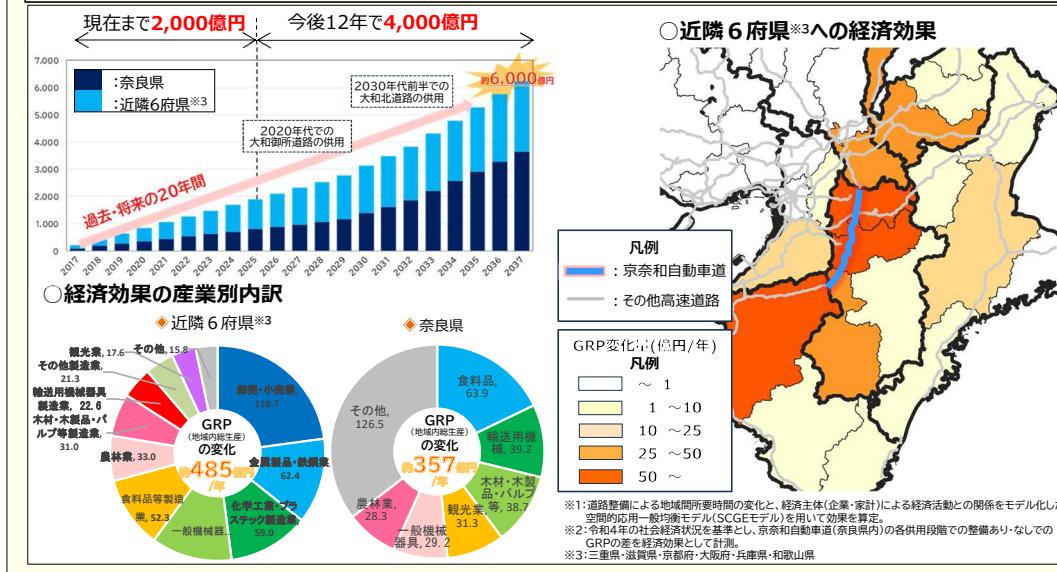
奈良県は、災害リスクが比較的少ない内陸部であり、企業立地の優位性が高いため、工場立地件数や工業地価において、上昇傾向が継続。



## ＜全線開通による経済効果＞

これまで京奈和自動車道が整備されたことによる経済効果は約2,000億円、今後さらにミッシングリンクが解消されることで、京奈和自動車道の整備による近隣6府県への経済効果は、20年間で約6,000億円<sup>※1※2</sup>の経済効果が見込まれる。

また、「卸売・小売業」や「金属製品・鉄鋼業」といった製造業に加え、「観光業」や「農林業」などの産業へも経済効果が波及し、近隣府県への経済活性化に寄与。



【担当省庁】 財務省

### 各業界からの期待の声

## 県内地域経済の活性化を 道路整備は命を守るための生命



奈良経済同友会 奈良県広域消防組合  
代表幹事 出口 悅弘氏 副消防長 丸本 千

- 県内37市町村を管轄する当組合内では、年間約6万件、1日あたり約160件を超える出動回数を数える。組合発足の10年前から1万7000件の増加となり、医療機関への早く確実な搬送がますます求められている。

●五條市から橿原高田インターチェンジ間の開通により、救急病院への搬送時間が10分短縮となった。この10分は、救命率の向上に寄与し、まさに京奈和自動車道は、命をつなぐ道である。

●未整備区間では、慢性的な渋滞が発生し、救急車の進行が妨げられるといった現状もある。わずか数分の遅れが、命に関わることもあり、安定したフェーズな搬送が命を守る鍵である。

- 空港がない奈良県にとって、京奈和自動車道の整備は、まさに命を守るための生命線である。

- 京奈和自動車道の整備  
京阪神がスムーズに繋がり  
をはじめとする企業の物流  
、地域経済が活性化する

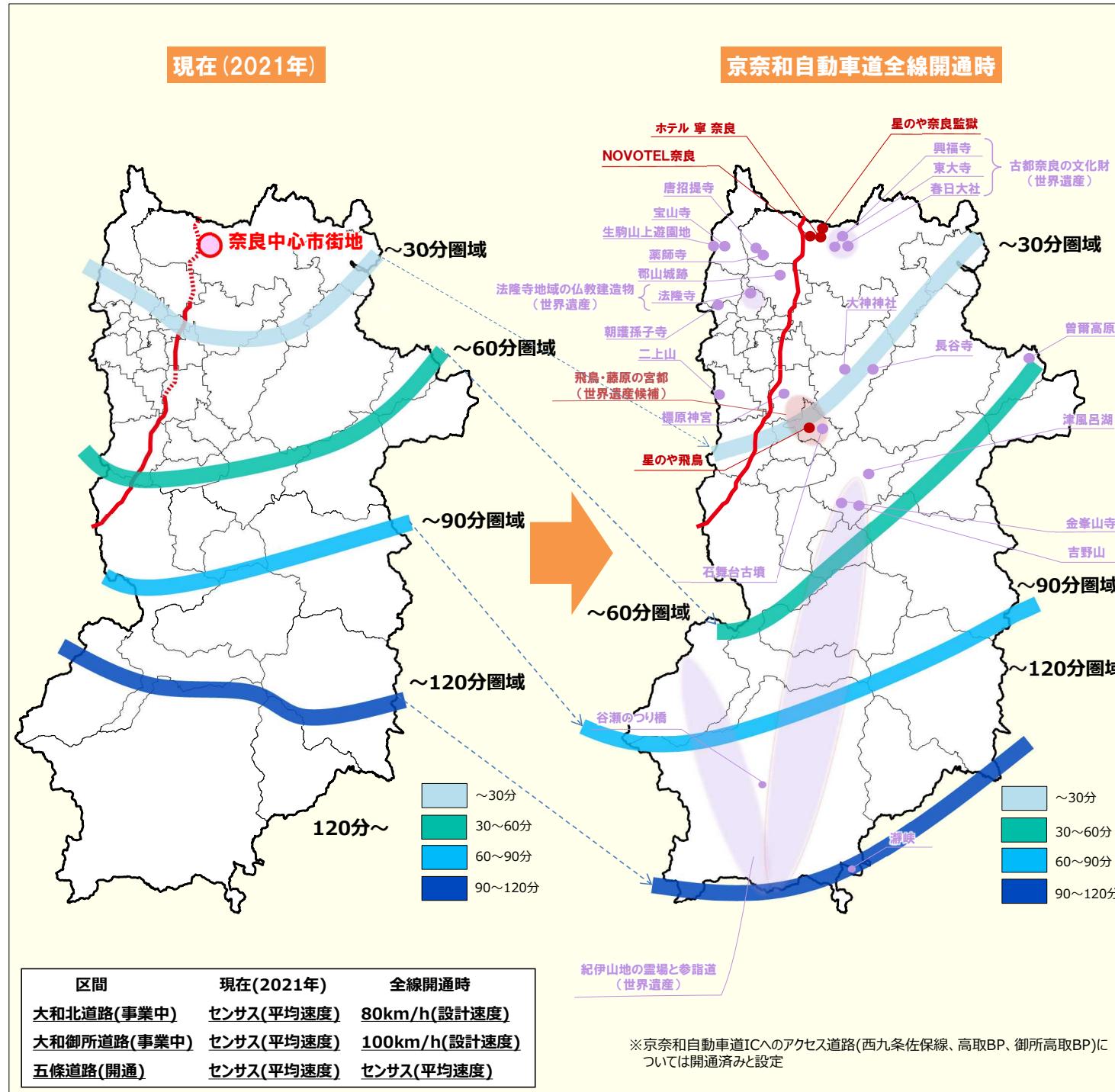
- 奈良は、世界文化遺産セスの不便さが大きな課題と県南部地域が直結する流れが生まれ、観光振興
- 青海・吉野岳・地震等

- 南海トラフ巨大地震等の想定災害に対して、広域道路ネットワークと自動車道が代替ルートを確保する命を守る防災機能としての役割を担う。
- 経済界としても、早期全額返済をお願いする。



## 国にお願いすること

➤ 京奈和自動車道における大和北道路、大和御所道路のミッシングリンクを解消するための予算措置



## 奈良県中部、南部エリアの主要観光地



電臺提供：1981年3月1日廣播二集二九二

主要提供·进口木材检测鉴定会 二零一零年九月



— 10 —

写真提供:一般財団法人奈良県  
ビターズピューロー



Digitized by srujanika@gmail.com

写真提供:一般財団法人奈良県  
ビターズピューロー

**TOPIC**

## 「飛鳥・藤原の宮都」における 令和8年の世界遺産登録に向けた取組について

9月にイコモス現地調査を終えました。



今  
を

《登録に向けた審査に係るスケジュール(見込み)》

金和7年 1月：推薦書をユネスコへ提出

8月：14天土壤地調查

令和8年 春頃：イコモフ勧告

高橋・世界遺産委員会における登録可否の審議―決定

#### 《参考:「飛鳥・藤原の宮都」について》

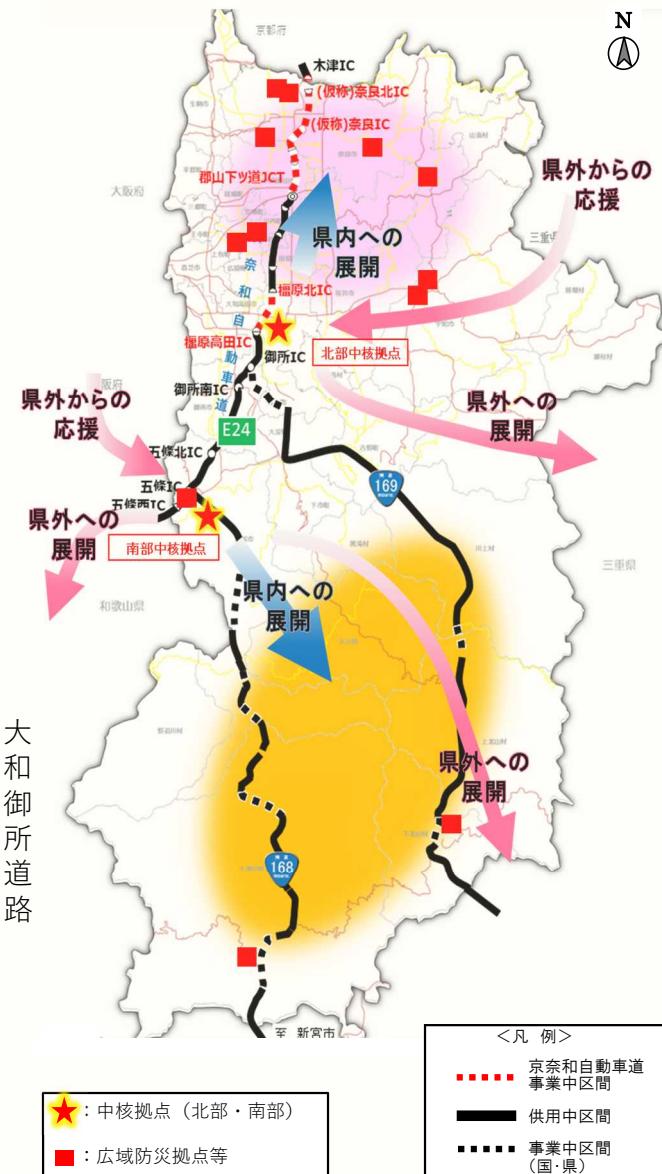
参考：元鳥「藤原の宮都」について  
東アジアの古代国家形成期において、中央集権体制が誕生・成立した過程を、2つの連続する時代の宮都の変遷から示すことができる唯一無二の資産



### 藤原宮跡（橿原市）

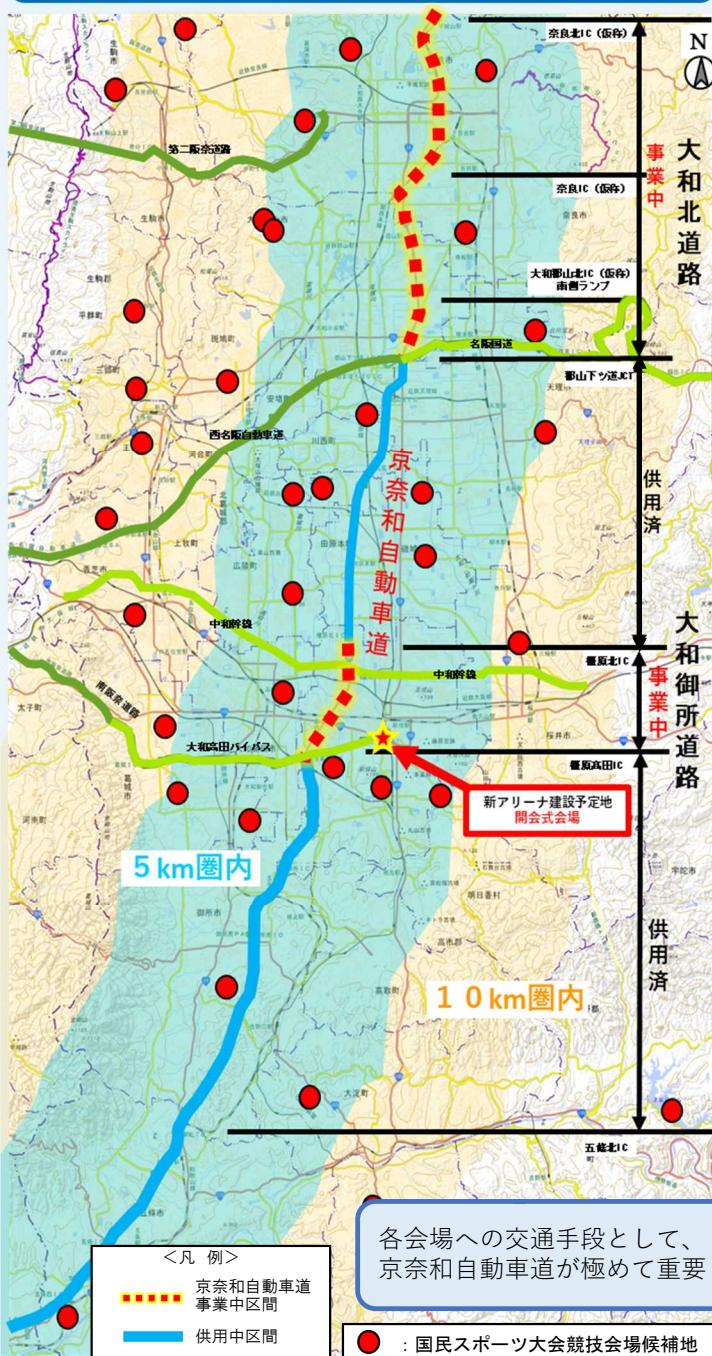
## 国土強靭化に向けた基盤強化～京奈和自動車道の早期整備を～

## 広域防災拠点等へのアクセスに不可欠



北部中核拠点及び南部中核拠点を効果的に活用するためには、京奈和自動車道をはじめとしたアンカールートの整備が不可欠

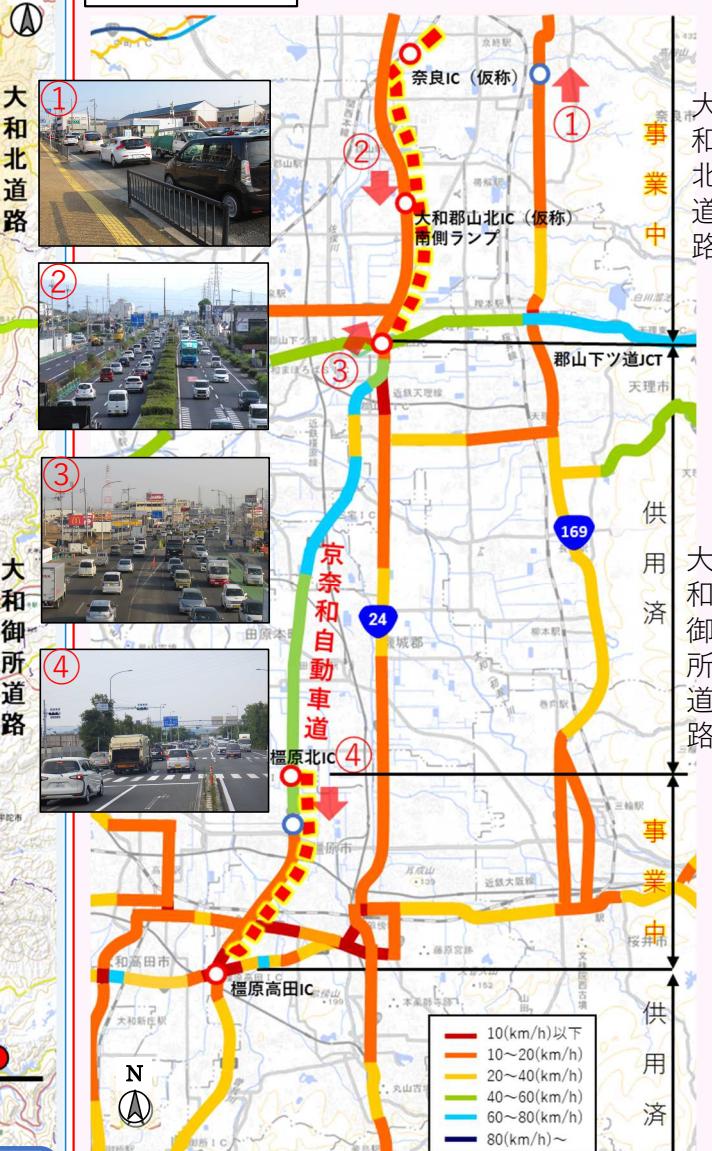
# 令和13年 国民スポーツ大会 全国パラスポーツ大会 の大動脈



各会場への交通手段として、京奈和自動車道が極めて重要

## ミッシングリンク区間の大渋滞

## 朝夕旅行速度



京奈和自動車道のミッシングリンク区間（赤点線部）及び並行する国道において、慢性的な渋滞が発生 ⇒ 早急な対策、整備が必要

※ 令和3年度一般交通量調査結果WEBマップより